

廃プラスチック中間処理施設 ここが問題！！

【 エコプラザ多摩の「廃プラ中間処理施設」新設問題を自分たちで考えませんか？ 】

多摩市諏訪6丁目にあるエコプラザ多摩で、来年の4月稼働を目指して、廃棄プラスチック中間処理施設が着工になってしまいます。廃プラスチック中間処理施設は、リサイクルの為に回収されたプラスチックごみを、分別・圧縮・梱包する施設であり、この圧縮過程において人体や動物に悪影響を与えるといわれる有害化学物質が発生します。

Q: プラスチックを圧縮するだけでそんなに悪いものが出るの？

A: 圧縮しただけでも、あの杉並病と同じような、化学物質が発生することがわかってきています。

プラスチック圧縮処理で発生する有害物質

アルデヒド類、シアン化合物、有機塩素化合物、
ブタジエン、酸化エチレン、フタル酸エステル類

杉並中継所周辺で検出された有害物質

アルデヒド類、シアン化合物、有機塩素化合物、
酸化エチレン、フタル酸エステル類、イソシアネート類 等

**共通する症状: 頭痛・めまい・体がだるい・息苦しい・気管支炎・皮膚炎・吐気・貧血・目、皮膚、粘膜の刺激
などさまざまあり、人によって症状や程度が異なる**

活性炭フィルターで、臭いや粉塵などの抑制はできますが、有害な化学物質を完全に取り除くことはできません。

<<安全な空気は出てこないのです！！>>

杉並の施設の健康被害は半径6km以上に及んだと言われています。周辺住民には 自分たちの健康や安全のため「知る権利」があります。十分な説明を受けないまま建設がなされてしまってもよいのでしょうか？

ぜひ説明会にみんなで参加しましょう！

「エコプラザ多摩の現状と設備一部改修についての説明会」

2月24日(土) 15:00～

場所: エコプラザ多摩 多目的ホール